

2010年3月24日
ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部

千葉県内初、シニアゴルファーによるゴルフ場整備ボランティア募集

～退職後のシニアゴルファーの生きがい創り運動、活動対価は優待プレー～

ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部（千葉県山武市、支配人：川居敬和）では、このたびNPO法人ゴールデンアカデミー（東京都港区、理事長：野々宮恵司）と業務提携し、同法人では千葉県内初の活動となる「ゴルフボランティア活動」を開始することとなりました。これは、高齢化社会に向かっている今、退職後のシニアゴルファーの生きがい創り運動への取り組み、またゴルフ文化を通じてシニアの社会参加・世代間交流・地域コミュニケーションの支援に取り組んでいるNPO法人ゴールデンアカデミーの運営理念に共鳴し、その活動に参画するものです。具体的にはゴルフコース内の目土（めつち）、ボールマーク直しなど軽作業が中心ですが、その奉仕作業の対価として優待料金でのゴルフプレーが楽しめます。既に他県でのボランティアの大半が、健康管理に役立つ、奉仕作業の対価でリーズナブルな費用でゴルフが楽しめると、ゴルフボランティア活動を楽しみながら、日々の生活に張り合いが出て、生きがい創りに役立っていると好評です。

■内容

- ①活動内容：目土、ボールマーク直し、練習場整備、その他軽作業
- ②開始予定時期：2010年3月上旬
- ③応募資格：原則として60歳以上のゴルフ愛好者男女（未経験者でも可）
- ④活動の対価：一定の活動時間に応じ平日空き枠での優待ゴルフプレーが可能
- ⑤保険制度：ゴルフボランティア災害補償制度加入

■NPO法人ゴールデンアカデミー

「少子高齢化社会到来のなか、高度な技術やノウハウ、豊富な経験をもつベテラン企業人・OBが集い、広くその叡智を社会、企業の活力維持向上に役立て、生涯現役で誇り高くセカンドステージをゴールデンステージとして歩もう」という趣旨で2004年に設立。発起人代表は野々宮恵司氏（前・大和生命保険株式会社社長）。法人名の由来は「実務で鍛えられたシルバー世代（いつまでも現役でありたいという意味を込めて、あえてシルバーではなくゴールデンとした）のなかから真にプロフェッサーと呼ぶにふさわしい一流・一芸の人々を中核とした叡智の集まり」である。「ゴルフボランティア活動」は2007年宮城県での活動を皮切りに現在は埼玉・神奈川・栃木に活動領域を広げている。

■ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部

平成5年9月オープン。最寄の松尾横芝ICより0.8km、東京からでもわずか1時間あまりという好立地にあり、また各ホール間は自然林によって完全にセパレートされ、要所に池が配置された戦略型のゴルフコース。クラブハウスは地元“松尾城郭”の洋式城郭（陵堡式城郭）の流れを汲んでおり、日本建築の伝統手法を用いながら「四陵郭」の形態を踏襲している。クラブハウス内にはVIP用の特別室、また女性用パウダールームには個室タイプを設けるなど、充実の施設を兼ね備えている。

■本件に関するお問合せ先

ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部 川居・高橋
〒289-1512 千葉県山武市松尾町八田 1563
TEL:0479-86-6401(代表) FAX:0479-86-6432
NPO法人ゴールデンアカデミー・ゴルフボランティアPJ事務局
TEL:03-5537-6061(担当：中村)